

# はい！ポーズ😊



こばやし まさひろ  
小林 雅史くん H17.4.5生  
いたずら大好き元気いっぱいなマー君。モリモリ食べて、元気いっぱい外で遊ぼうね。  
大井町城畑  
史人さん・千枝さん



くろみ はな  
黒見 花菜ちゃん H17.4.9生  
桜や菜の花が満開のときに誕生した花菜。その季節がやってきたよ。一年間たくさんの幸せを本当にありがとう。  
お誕生日おめでとう。  
大井町 博之さん・亮子さん



さくらい せいや  
桜井 碧哉くん H17.4.14生  
元気いっぱい、いたずら大好き。いつも笑顔でパパとママは幸せだよ。これからも元気で、たくましく優しい子に育ってね。  
岩村町富田 忍さん・智恵さん



きたむら そうき  
北村 颯希くん H17.4.19生  
颯希くんお誕生日おめでとう。みんな颯希の元気な笑顔が大好きです。これからママとパパと一緒に楽しく成長していこうね!!  
三郷町野井宮の前  
憲市さん・由子さん



かとう こうすけ  
加藤 晃祐くん H17.4.19生  
イチゴとワンちゃん、いたずらが大好きな晃ちゃん！伝い歩き、高速ハイハイはおてのもの。これからもいっぱい食べて遊んで、笑顔で大きくなあれ!!  
長島町永田 貢さん・麻祐子さん

5月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で写っているもの。裏に氏名をご記入ください)に住所(自治会)、氏名、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名と簡単なコメントを添えて、4月14日(金)までに申し込みください。申し込み多数の場合は先着順(定員10人)により掲載します。  
申し込み・問い合わせ 〒509-7292 市役所まちづくり推進課広報広聴係

## みてみてわたしの作品

### ギャラリー

道の駅「おばあちゃん市・山岡」で募集したフォトコンテストの入賞作品をご紹介します。



最優秀作「ひ孫と一緒に」  
春日井克英さん(山岡町原)



優秀作「バサラ」  
玉木徳男さん(山岡町久保原)



優秀作「湖面の虹」  
古山秀清さん(可児市中恵土)



佳作「コスモスの咲く頃」  
工藤竹夫さん(山岡町田代)



2月に「鼓童」研修所を卒業  
国際的和太鼓演奏家

## かとう たくみ 加藤 拓三さん

大井町丸池一・24歳



「和太鼓を通して日本の文化を世界に広めたい」と語るのは、この春からアメリカを拠点に活動の場を広げ、国際的な活躍をする和太鼓演奏家の加藤拓三さん。

3歳のころからバイオリンを始め、12歳のときには瑞浪市民交響楽団の最年少団員として大人たちと肩を並べて演奏してきた。高校時代は「小さいころから続けてきた音楽と、中学時代に陸上部で鍛えた体力の両方を生かせる部活動がしたい」と和太鼓部へ入部。全国制覇を目指し、日々練習に明け暮れた。

大学在学中は、小学校や道場で指導、プロ団体のアシスタントを続ける傍ら、将来の活動資金を得るため5つのアルバイトをこなすなど、「忙しくても充実した日々」を送った。

2年生のとき語学研修で訪れたアメリカで同時多発テロに遭遇。帰国後、「自分にできることは」と、20回以上の犠牲者追悼ライブを恵那駅前で行った。その後再びアメリカを訪れ、高校で演奏した際、全校生徒2千人が演奏後に総立ちで大きな拍手を送ってくれた。「そのときの感動と、場内の空気が動く感じが忘れられない」と音楽が国境を越えて人々を感動させられることを実感した。

大学卒業後は、更なるレベルアップを目指し、世界的に活躍をする太

## 日本の文化アメリカで



鼓童の研修所で踊りの練習に励む加藤さん

鼓芸能集団「鼓童」の研修所へ。国内外から集まった多くの志願者の中、難関試験を突破して入所。木造の廃校舎に2年間住み込みで厳しい研修を受けた。「一流講師の方から太鼓、笛、狂言、能、日舞、唄、民謡など日本伝統文化の指導を受け、自給自足の中でその土台にあるものを学べたことは大きな力となった」。

2年間の研修を終え、鼓童への入門が許されたが、「目指すのは鼓童への入門ではなく、自分のスタイルで活動し続けること」と、再び渡米を決意。「アメリカでは小中学校で公演し、日本文化を伝えていくほか、ハリウッドの音響として太鼓や笛の音を提供していきたい」と夢への一歩を踏み出す。